

大阪市

官民連携による公園の活性化に向けた マーケットサウンディング（市場調査） について

令和5年9月1日 14時発表

問合せ先：建設局公園緑化部調整課（06-6615-6723）



(株)五星 神戸事務所長兼主任研究員 田中 洋子

Language 読み 読みがな 読み上げ
文字サイズ 拡大 標準
背景色 標準
音 黄 黒



OSAKA CITY
大阪市



暮らし



イベント・観光



産業・ビジネス



市政

検索
検索ヘルプ
よくある質問
選んで探す
組織から探す

[トップページ](#) > [報道発表資料](#) > [建設局報道発表資料](#) >

報道発表資料 官民連携による公園の活性化に向けたマーケットサウンディング（市場調査）を実施します

報道発表資料 官民連携による公園の活性化に向けた マーケットサウンディング（市場調査）を実施します

ページ番号：606025 2023年9月1日

問合せ先：建設局公園緑化部調整課（06-6615-6723）

令和5年9月1日 14時発表

大阪市では、今後の公園の新たな活性化に取り組む上で、大阪市営公園全公園（一部除く）を対象に、民間事業者等のアイデアを広く募り、官民連携による公園の活性化の可能性を探ることを目的として、マーケットサウンディング（市場調査）を令和5年9月1日（金曜日）より実施します。

探している情報が見つからない

情報が見つからないときは

>

●マーケットサウンディング（市場調査）とは？

⇒民間事業者との意見交換等を通し、
事業に対する様々なアイデアや意見を把握する
ための調査（国土交通省の定義）

⇒これまでの視点にとらわれない、新たな視点での
公園の活性化に取り組む民間事業者等のアイデア
を広く募り、官民連携による公園の活性化の可能性
を探る（大阪市建設局）

●マーケットサウンディング実施の背景

- ・大阪城公園や天王寺公園といった、大阪を代表する大規模公園で民間活力を導入し、各公園の特性に応じた魅力向上の取り組み
 - ・全国の都市公園で、公園の特性や地域ニーズに応じた多様な方法による官民連携の取り組みが進む
 - ・コロナ以降、市民に身近な公園の“オープンスペース”としての機能・役割・価値が再認識されるようになった
 - ・民間事業者や地域団体による、公園の新たな使いかたや楽しみかたがひろがってきた
- ⇒公園で過ごしたい、公園に行きたいと思う使いかた

●調査の対象となる公園

次に示す9公園を除く大阪市営公園全公園（983公園）

<対象外>

中之島公園、扇町公園、大阪城公園、難波宮跡公園、
靱公園、天王寺公園、恵美公園、鶴見緑地、長居公園

○都市公園一覧表

東淀川区の公園は、65公園

出典：大阪市「官民連携による公園の活性化に向けたマーケットサウンディング(市場調査)実施要領」(令和5年9月)

●調査への参加資格、手続き等

○参加資格：今後大阪市が管理する公園の活性化に向けた事業に、事業主体として関心と意欲を有する法人又は法人のグループ（個人は不可）

○主なスケジュール：

①説明会（9/20）→②質問の受付・回答→③参加申込
→④提案書の受付（9/21～1/31）→⑤提案者との個別
対話（9/21～2/29）→⑥調査結果の公表（3月下旬）

出典：大阪市「官民連携による公園の活性化に向けたマーケットサウンディング(市場調査)実施要領」(令和5年9月)

●提案条件、提案内容

○提案条件：

- ・収益の還元等による公園の活性化や公園利用者に対するサービス向上
- ・公園内の環境や地域・公園利用者への配慮
- ・関係法令の遵守

○提案内容：

対象公園、事業コンセプト、事業概要（事業手法）、事業内容、事業効果、実現に向けた課題等

出典：大阪市「官民連携による公園の活性化に向けたマーケットサウンディング(市場調査)実施要領」(令和5年9月)

●参考：大阪城公園（公園全体（6施設）で指定）

○大阪城パークマネジメント共同事業体

大阪城パークマネジメント、電通、讀賣テレビ放送、大和ハウス工業、大和リース、NTTファシリティーズ

○指定管理期間：H27（2015）～R17（20年間）

●参考：長居公園（公園全体（10施設）で指定）

○長居わくわくパークプロジェクトチーム

わくわくパーククリエイト、ヤンマーホールディングス、タイムズ24
セイレイ興産、大阪スポーツみどり財団、大阪ユースホテル協会

○指定管理期間：R3～R23（20年間）

出典：大阪市指定管理者制度導入施設一覧